

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 二級河川 黒瀬川水系 黒瀬川外 災害実施設計書作成に伴う業務委託

事業名または工事名

調査目的及び調査対象

ボーリング名	No. 832 (③-1)		調査位置	呉市蒲刈町宮森 (木山)		北緯	34° 11' 35.25"		
発注機関	広島県 西部建設事務所 呉支所			調査期間	令和01年06月12日～令和01年06月14日			東経	132° 44' 55.10"
調査業者名				主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者		
孔口標高	T.P. 11.18 m		方位			地盤勾配			
総削孔長	5.85 m		使用機種	試錐機 D1-B(東邦地下)		エンジン	NFD-13(ヤンマー)		
						ポンプ	BG-3B(東邦地下)		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 / 測定年月日	標準貫入試験					試験深度 (m)	試験番号	採取方法	室内試験	削孔月日			
											N値	深度 (m)	100mmの打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量								
1				礫混り粘土質砂		茶褐色	極緩		崩積土砂 中砂主体の混合砂で、細粒分や礫分が雑多に混ざる。 礫はφ30mm以下が主体で角～亜角礫。		2.5	1.15	1	1	1	3							
2	8.88	2.30										1.51	150	110	360								
3				風化流紋岩		茶褐色	極密		基盤である流紋岩の風化帯。 コア長l=5cm程度の軟質棒状コアで採取される。一部上砂状を呈する。 コア肌粗く、非常に脆い。DM級、軟岩に区分		30.0	2.15	2	8	20	30							
4												250.0	2.45	50		300							
5	6.18	5.00										150.0	3.10	50		50							
6	5.18	6.00		強風化流紋岩		緑灰	極密		岩相は上位に似るも、コアが新鮮である。 5.75m以深、やや破砕質である。 DM級、軟岩に区分		375.0	3.16	60		60								
7												375.0	4.00	50		50							
													4.10	50		100							
													5.00	50		40							
													5.04	40		40							
													6.00	50		50							
													6.04	40		40							